

令和2年度小松市立中海小学校 学校評価1（計画）

めざす児童生徒像

豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい かすかみっ子の育成

※児童生徒達成結果－教員結果・保護者結果

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	数値・アンケート結果 (%)			※差	達成状況の分析	改善策	
				教員	児童生徒	保護者				
学校重点項目 (学校で設定)	目指す児童像の実現 の向上・主体性	各ポイントを90%以上にする	① 自主的に挨拶をしている。							
			② 主体的に授業に取り組んでいる。							
			③ 係活動や委員会活動に主体的に取り組んでいる。							
			集計							
重点項目 石川県共通 業務の改善	働き方や意識改革	各ポイントを90%以上にする	① 80時間越えゼロに向け、時間外勤務の削減に取り組んでいる。							
			② 校務分掌や業務の平準化がなされている。							
			③ 個人が決めた定時退校日、早期退校日を実行している。							
			④ 準備室、資料室等を整理し、働きやすい環境になるよう努めている。							
小松市共通重点項目	学校研究	②を85%以上にする	① 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている。							
			② 研究主題に迫る目指す授業像（児童像）を共有し、研究の視点に沿った授業研究会を計画的に行っている。							
			③ 教職員一人一人が授業研究に主体的に取り組む、自校の授業改善に向けた取組を共有・実践している。							
			集計							
	指導力の向上	授業	①②⑥を85%以上にする	① 児童は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。						
				② 児童は、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。						
				③ (発表力) 児童は、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。						
				④ (記述力) 児童は、自分の考えを書く機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して書いている。						
				⑤ 児童は、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている。						
				⑥ 児童は、授業の目標に沿って自分の学びの変容を実感したり、学びに対する達成感を得られていたりしている。						
	学力の定着	学力調査	④の単元末テストによる到達率の全校平均を85%以上にする	① 学力の重点目標や具体的な取り組みは全教職員で共通理解し、目標を達成できるよう取り組みは徹底して行っている。						
				② 学校力向上ロードマップにおける各自の役割を教職員が理解し、定期的な検証がなされている。						
③ 近隣等の小中学校と学力調査の結果や分析、成果や課題を共有している。(小中連携)										
④ 算数の学力の定着が見られる。										
家庭学習	各ポイントを85%以上にする	① 自分で計画を立てて勉強している。(3年以上)								
			② 児童の家庭学習の評価・指導を行っている。							
			③ 学年の目標学習時間を達成している。							
			集計							